



深小だより



学校だより10月号
令和7年10月3日

学校教育目標(合い言葉) 『たから』 いっぱい 深良小!



実りの秋、充実の秋

深良小学校長

朝夕の涼しさに、ようやく秋を感じられるころとなりました。先日はお忙しい中、「深良小親子奉仕作業」にご協力いただきありがとうございました。児童数の減少と共に、日頃の清掃活動ではなかなか手の届かないところを作業していただき、大変助かりました。子どもたちがより良い環境の中で学びを深められることに、大変感謝しております。今後ともよろしく願いいたします。

いよいよ運動会です。子どもたちは児童会の「全身全霊 LOVE&ピース」のスローガンの下、運動会に向けて前向きに、そして真剣に練習に取り組んでいました。子どもたちには今年も、「『練習は本番のように 本番は練習のように』と頑張ったら、金メダルに輝いたオリンピックの選手がいますよ。」というお話をしました。運動会当日には、子どもたちの輝く力が発揮されると思います。子どもたちがたくさんの『たから』(良いところ)を手に入れられるよう、そして『たから』を使える(良いところを発揮できる)よう、ぜひご支援をよろしく願いいたします。

深良小では、今、子どもたちの活動で、風雨で低くなってしまったゴジラ山を昔の輝く姿に取り戻そうという復活計画が進んでいます。ゴジラ山は、昭和59・60・61年度に、深良小が県・市の「健康教育」の指定を受けて研究を進める中で造られた築山です。6年生の有志の活動でスタートした「ゴジラ山教育委員会」は、裾野市青年会議所の皆様のご支援を賜り、活動が進んでいます。ポスター作りやリモート会議、ゴジラ山の草取り、キャラクターづくり、セレモニーの計画など、正に『わくわくドキドキ冒険の旅』です。スローガンは「輝き戻る 深良小のシンボル ゴジラ山」に決まりました。応援をよろしく願いいたします。



★親子奉仕作業へのご協力 ありがとうございます★



9月20日(土)に、児童と保護者の皆様に親子奉仕作業を行いました。ふだん手の届かないところや時間をかけてできないところを、きれいにさせていただきました。月曜日からは、気持ちよく生活できています。ありがとうございます！

らっこサポーター(登校時の見守り)より

らっこサポーターの方が、子どもたちの登校時の見守りを行ってくださっています。ありがとうございます。その中で、児童や車の様子で気付いたことをご寄せいただきました。以下、抜粋して紹介します。

【児童の様子】

- どの子も手を挙げて、信号を守って横断できていた。 ○児童は一度止まって左右確認できていた。
- 挨拶ができる子が多くとても良かった。 ○6年生が1年生と一緒に登校していて安心した。
- 笑顔で元気に通学していることがとても印象に残った。
- 渡り終わった後に、振り向いて一礼した子がいた。
- △道路を渡るとき、止まらず、左右確認もせず渡る子が多かった。
- △横断歩道があるにもかかわらず、斜め横断する子もいた。
- ・一人で登校する子が複数見られたので、できれば二人以上で登校できた方が安全安心だと思った。

【車の様子】

- 車の通りが多いところは心配だが、運転者がよく見て、止まったり徐行したりしてくれた。
- △踏切が降りた際、横断歩道上に停車する車があって危ないと感じた。
- △進入禁止道路にスピードを出してきた車がいたので危ない。信号無視、一時停止していない車があった。

子どもたちの良い表れは褒め、続けられるようにし、気になる表れは学校でも指導し、安全に登下校できるようにしていきます。

また、保護者の皆様・地域の皆様には、これからも、子どもたちの安全な登下校のためにぜひご協力をお願いいたします。

ご支援ありがとうございます

先日、裾野市東富士農事組合深良支部管理運営委員会様より教育助成金をいただきました。主に吹奏楽クラブの運営費等に活用させていただきます。

ご支援ありがとうございました。



お知らせ・お願い

スクリレへの入力をありがとうございます。欠席等、学校に連絡がある場合には、スクリレへの確実な入力をお願いします。(子どもたちの出欠席状況を担任以外も確認するため、担任に欠席連絡を連絡帳等で行った場合もスクリレへ入力していただけると助かります。)

また、スクリレで、お便りが配信されたことが分かりにくい方は、「設定」から通知をONにすると、お便りが届いたときに分かりやすいようです。(スマートフォンの機種によって違うこともあります。)